

成果指標				
成果指標	実交換個数/年度内検定満期個数×100 カッコ内は、メーター1個当り交換単価(円)			
指標設定の考え方	検定満期内に確実に交換を行い、正確な指針数値を表示する。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標27年度
目標	100(2300)	100(2300)	100(2400)	100(2400)
実績	100(2180)	100(2408)	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	5	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	水道メーターは、計量法で有効期限が8年と定められているため、メーター交換は重要な事業である。メーター交換作業では、メーターが個人敷地内に設置されているため、事前通知、作業目的の周知等行ないまた、交換業者に対しても指導等を行ないスムーズに作業が進められるよう対処する。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	A
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	計量法により、水道メーターの有効期限は8年と定められていることから、本事業は必要不可欠なものである。効率的かつ的確に取替え行うためには、使用者の理解と協力が重要で、また取替えの周知徹底と取替えに係る注意事項を施工業者に認識させ慎重に施工させることが肝要であり併せて、適正な水道メーター管理情報を把握しておくことで、円滑な事業の実施が図られるものとする。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題